

《Q》羽村市総合防災訓練はどのように行う予定か

《A》「地震災害発災対応型訓練」として実施する



秋山 義徳 議員（新政会）

羽村市の

今後の防災について考える

質問 令和6年度羽村市総合防災訓練はどのように行う予定か。

市長 立川断層を震源とする地震を想定した「地震災害発災対応型訓練」として実施する。仮設トイレ等の設置や避難所用Wi-Fiの立ち上げ、ペットの受入等の訓練を計画している。メイン会場の武蔵野小学校では、揺れを発生させる車両による地震の疑似体験や、はしご車搭乗体験、陸上自衛隊によるカレーの炊き出し訓練、避難所親子宿泊訓練等を計画している。



今年度総合防災訓練メイン会場の武蔵野小学校

質問 熊本地震では、プライベート確保等の観点から車中避難を選択する市民が多く存在し、大きな駐車避難場所が必要となった。市は車中避難の避難場所をどのように考えているか。

市長 東京都では、「東京都震災対策条例」において、震災時に避難する場合、路上の混乱と危険を防止するため車両による避難を禁止している。市も、車中泊を原則認めていないが、感染症流行時においては、避難所での感染拡大防止のため、車中泊の受入体制を整備することとしている。車中泊の場所は、具体的に定めていないが各指定避難所の校庭等を想定している。



《Q》若者らによる迷惑行為にどう対応したか

《A》地域の皆様、警察と安全パトロールを実施



馳平 耕三 議員（令和かがやき）

若者らによる迷惑行為に
どう対応するか

質問 羽村駅周辺で若者らの迷惑行為が増加していることを認識しているか。

市長 バイクでの騒音、ごみやたばこをポイ捨てしている等の情報が、馳平議員や市民からあり、現地確認し、状況を把握した。

質問 毎日のように迷惑行為が目立ち、夕方以降、女性や子供たちが駅周辺を歩くのが怖いという声をよく聞く。迷惑行為に市はどう対応してきたか。

市長 情報提供を受けた後、市民パトロールセンターはむらにパトロールの強化を依頼した。また、地域の皆



市民、福生警察署、市の担当職員が協力し、駅周辺のパトロールを行った

様、福生警察署、市の防犯担当職員で安全パトロールを実施した。

質問 迷惑行為の背景にあるものは。また、居場所のない若者の声を聞いているか。

市長 子どもの居場所づくりが求められる背景に地域の繋がりの希薄化、子供同士が遊び、育ち、学び合える機会の減少、家庭での子育ての孤立化などがある。今回の若者も同様の様々な要因が考えられる。聞き取りでの要因の把握は行っていない。

質問 東京都の迷惑防止条例の暴力的不良行為とは。また、違反した場合の処罰は。

市長 第5条第2項の粗暴行為・ぐれん隊行為等の禁止にあたる。違反した者は6月以下の懲役又は50万以下の罰金となる。

■その他の質問
羽村駅西口の現状について問う／一人一人の人権と尊厳を大事にする「いのちの政治」を目指してはどうか



《Q》なぜ、市非正規職員のボーナス月数は正規の半分か

《A》来年度から勤勉手当も支給していく考え



浜中 順 議員（日本共産党）

市非正規職員のボーナスは国の指導どおり増やすべきでは

市内の羽村市を含む都内8市町村で、非正規職員のボーナスの支給月数が、正規職員と同じはずが、約半分の月数であることが新聞で報じられた。

質問 国が正規職員と同じ月数で支給するよう自治体に通知していたが、なぜ約半分にしたのか。

市長 現在支給している期末手当に加え、来年度から勤勉手当も支給する考えである。

市民の願いに応える

公園の維持管理を

市内の公園は指定管理者



市内の公園

制度導入後、管理状況が悪くなったとの意見を多数聞いている。

質問 公園の仕様書では、年間の除草回数は1回以上が57公園、2回以上が21公園、3回以上が5公園である。これでは利用しやすい状態を保てないのでは。

市長 昨年度の除草回数は94回。このほか、市職員の除草作業と公園ボランティアの協力も得ている。

酷暑対策の強化を

生活保護受給者から、電気代が心配で冷房が使えないという声を多く聞いている。

質問 気兼ねなくエアコン

が使えるよう、冷房費加算を国や都に強く働きかける必要があるのでは。

市長 市長会を通じ、冷房機器購入費用の支給対象拡大や使用経費分の上乗せ支給を要望している。



《Q》多摩川で水難事故が発生。今後の防止策は

《A》事故現場付近に新たな注意喚起看板を設置



野崎 和也 議員（新政会）

人口減少時代に向けた進取の気性に富んだまちづくり

子供たちの命を守る対策を7月に多摩川で水難事故が発生した。

質問 毎年、PTAの皆様が河川敷パトロールと看板の不具合確認をしている。今後は看板の設置も含め、水難事故防止のため、市が中心となり、より有効性のある注意喚起を。

市長 水難事故の発生現場付近へ新たな注意喚起の看板を設置した。

自転車駐輪への対策を

質問 羽村駅から西口第二自転車駐車場へ続く通路に放置自転車が増加し、通行の妨げとなっている。市の見解は。

市長 駐輪禁止区域に駐車する自転車が減らない。近隣の自転車駐車場の利用を促す対策を講じる。

質問 子ども食堂を増やすため公共施設を活用できないか。

市長 子ども食堂は、地域の子供たちの貴重な居場所であると承知している。広く一般に貸出している施設であれば施設の利用目的・条件に合わせた活用は可能である。

公共交通について

質問 はむらんコース内でバス停標識が無い場所での自由乗降区間を検討しては、**市長** 多くの課題があり、実施は難しい。

質問 公共交通を補完しうるコミュニティサイクルに対する市の見解は。

市長 鉄道やバスとの連携による自転車利用の促進など、持続可能なまちづくりに寄与すると認識している。



水難事故の現場付近に、新たに設置された看板



《Q》校内別室指導等へ通っていない児童・生徒の数は

《A》小学校 15 人、中学校 35 人、合計 50 人



菅 勇真 議員（双葉会）

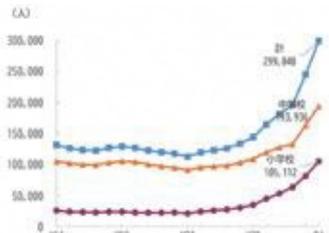
羽村市の教育について

質問 一学期中の不登校児童・生徒の中で、校内別室指導、適応指導教室、フリースクール等へ通っていない児童・生徒の数は。

教育長 令和6年度において、不登校の目安となる欠席日数が30日を超えている児童・生徒は、小学校20人、中学校51人、合計71人。そのうち、校内別室指導、適応指導教室、フリースクール等へ通っていない児童・生徒の数は、小学校15人、中学校35人、合計50人である。

住みたいまち「はむら」を目指して

質問 はむら花と水のまつりを羽村堰周辺で実施して



不登校児童生徒数の推移(文部科学省「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要」より引用)

いた頃の来場者数は。

市長 「さくらまつり」は平成31年度まで、羽村取水堰周辺を会場に開催していた。実行委員会から、平成31年度の来場者数は11万5000人と報告を受けている。

市民の声について

質問 あさひ公園の管理は、指定管理者が週2回行っているとのことだったが、改善されていないと多くの方から聴いている。管理作業がどのように行われているのか。

市長 指定管理者が市内各公園を週2回以上点検し、公園の状況を把握するとともに、適宜、除草や樹木の剪定などの維持管理作業を実施している。



《Q》区画整理は茨の道。エリアVの除外決断を

《A》事業区域から一部を除外することは困難



鈴木 拓也 議員（日本共産党）



羽村駅西口土地区画整理事業の検討エリア分布図(羽村駅西口地区の都市基盤整備に関する検討報告書より)

西口区画整理の継続は茨の道。まずは検討エリアV(羽東2丁目)の除外を決定すべきでは

質問 今年度から6年間の計画のペースで区画整理を継続すると、完了まであと何年かかる計算になるか。

市長 現時点で、完了時期をお答えすることは困難である。

質問 物価高の影響で事業費が大きく膨らんでいると聞く。内訳はそれぞれ何%ほどの上昇か。

市長 内訳ごとの上昇率をお答えすることは困難である。

質問 市債だのみの計画となっているが、現在の残高

と、総額は最大いくらになる見込みか。

市長 令和5年度末で約32億9900万円である。総額の最大値は、100億5800万円を見込んでいます。

質問 区画整理の継続は茨の道。まずは、羽東2丁目の1000円ショップ付近の検討エリアVを事業範囲から除外する決断をすべきではないか。

市長 事業区域から一部を除外するためには、地区全体の換地設計の見直しが必要になる。事業全体が中断し、期間が長期化することなどから、困難だと判断した。

オスプレイの墜落防止対策はまったく不十分ではないか

質問 安全対策は不十分で、オスプレイの飛行再開は時期尚早ではないか。

市長 住民の不安が解消されるよう、適切に対応していく。



《Q》情報発信の拠点として図書館の今後の整備方針は

《A》資料の収集提供等、読書環境の向上である



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）



情報発信の拠点-羽村市図書館

持続可能な社会を目指し

図書館の充実を

質問 図書費が5年連続で減少している。理由は。

教育長 財政状況を踏まえ、図書、視聴覚資料、ハンデイクリップサービス用資料、新聞、雑誌を含めた図書資料購入費は、結果的に減少傾向が続いている。

質問 新聞・雑誌などのタイトル数は多摩26市の公立図書館で最少だが、利用者からの声は。

教育長 昨年度の雑誌に関するアンケートでは、綺麗に並べられている、種類が多い、タイトル数を増やしてほしい、これ以上の削減はしないほしいとの意見

があった。

質問 情報発信の拠点として図書館の充実が求められている。今後の整備方針は。

教育長 図書館資料の収集及び提供、レファレンス機能の強化、電子図書館や自動貸出システムの導入等の調査研究を始めとする読書環境の向上、の3点である。

空き家をつくらない

取組を進めよう

質問 空き家の実態調査は。市長 令和3年度の調査で243件の空き家を把握した。

質問 調査結果を対策に反映しているか。

市長 毎年状況確認を行い、適正な管理が行われていない空き家は職員が現地を確認し、所有者や相続者へ是正を求めている。

質問 空き家をつくらないための今後の取組は。

市長 空家等対策計画の策定に取り組む。



《Q》6か年実施計画に並行し、見直しを進めては

《A》6か年の後半から次期事業範囲の検討を行う



山崎 陽一 議員（世論）



地権者は、移転交渉拒否の看板で意思表示

区画整理撤回要求第69弾

質問 「引き続き区画整理で行い事業費、事業期間を削減するとは42ヘクタールの970棟を移動させて

の事業完了か」との質問に、「全域ではない。現計画は残り期間や事業費面で非常に厳しい。6か年実施計画での優先事項3点の効率的整備が事業費、期間の削減になる」という。全域でないことを再確認する。

市長 現行事業計画で事業を行うこととしたため、施行面積は42ヘクタール。

質問 計画変更すると工事中断になるといいますが、6年間の計画と並行して見直しを進めては。

市長 事業進捗状況を捉え、6か年の後半から次期事業範囲の検討を行う。

質問 事業区域から外せば補助金を受けず、都区部の整備基準に添う必要はない。事業費、期間短縮の最善策だが、なぜしないのか。

市長 除外には事業計画変更が必要。地区全体での換地設計のため手続きに数年かかり事業中断となる。

質問 区画整理を検討した頃の経常収支比率は57・8%で全国有数の富裕自治体。最近では100%超えまで悪化。30年後の人口は3万7355人まで減少する予想でも拡大型まちづくりを進めるなら市の将来像は。

市長 第6次長期総合計画は10年先を見据えて作成。社会経済状況は変化できる魅力ある街になるよう努力する。



《Q》東京多摩島しょ移住定住フェアの参加は

《A》PRチラシ等を配布する方法で参加した



池澤 敦 議員（新政会）



羽村堰周辺はサイクリストの姿も多い

移住・定住について
質問 東京都が開催する「東京多摩島しょ移住定住フェア」について、市は情報を得ていたか。また、参加を検討したか。
市長 東京都が設置している「多摩島しょ移住・定住促進連絡会議」で情報共有が図られている。羽村市の人口移動は、隣接する自治体が最も多く、次に、多摩地域の自治体となる。都心部でのプロモーション活動は、大きな効果が期待しづらいため、市のブースを出展する方法ではなく、PRチラシ等を配布する方法で、令和5年度、令和6年度ともに参加した。

羽村堰と多摩川の水辺の活用について

質問

多摩川河川敷や玉川兄弟像周辺等の土地を、楽器の演奏やスケートボード等の多様なアクティビティを楽しめる場にしては。

市長 多摩川河川敷や玉川兄弟像周辺等の土地については、国土交通省や東京都が管理・所有している。新たに整備し、多様な活動の場を設けることは困難である。

農業について

質問 「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに改正された。市はどのように市内の農業振興を図り、支援していく考えか。

市長 今年度中に国が策定する基本計画を注視するとともに、市の産業振興計画等に沿い、農業委員会や農業団体、農家の皆様との連携を密にしながら農業振興に取り組む。



／ ぜひお越しく下さい ／

タウンミーティングを開催します！

テーマ：「みんなで考えよう！はむらのミライ」

【日 時】 令和7年2月1日(土) 午後2時～4時

【会 場】 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 創作室1(3階)
 当日直接会場にお越しください。

【対 象】 市内在住・在勤の方

【定 員】 50人

※お子様連れでの参加も可能です。保育あり(先着4人。事前申込制)



どんなことをするの？

「議会報告会」と「グループワーク」を行います。
 報告会では、もっと議事を身近に感じてもらえるよう、議会の仕組みなどを議員が説明します。
 グループワークでは、テーマに沿って市民と議員が意見交換を行い、市の未来について一緒に考えます。

【主 催】 羽村市議会

【申込み・問合せ】 議会事務局(内線412)

議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和6年8月1日～令和6年10月31日の主な活動

8月

- 1日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会
第1委員会
- 7日 ■ 環境まちづくり委員会市民インタビュー
(羽三協)
■ 東京都市議会議長会定例総会
- 22日 ■ 第12回議会改革推進委員会
■ 令和6年度第11回大多摩観光連盟通常総会
- 26日 ■ 第7回議会運営委員会
- 29日・30日
■ 全国都市監査委員会総会・研修会

9月

- 3日 ■ 第3回羽村市議会定例会(初日)
- 4日 ■ 第3回羽村市議会定例会(2日目)
- 5日 ■ 第3回羽村市議会定例会(3日目)
- 9日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
■ 第3回基地対策特別委員会
- 10日 ■ 第3回羽村市議会定例会(4日目)
■ 令和5年度一般会計等決算審査特別委員会
- 12日 ■ 第3回総務委員会
■ 第3回環境まちづくり委員会
- 13日 ■ 第5回文教厚生委員会
- 18日～20日
■ 令和5年度一般会計等決算審査特別委員会
- 24日 ■ 第2回多摩都市モノレール建設促進及び公共交通対策特別委員会
■ 第8回議会運営委員会
■ 基地対策特別委員会所管事務調査(総合要請・重要土地等調査法・有機フッ素化合物(PFAS)・防衛省補助事業について)
■ 第4回環境まちづくり委員会

- 25日 ■ 第5回広報委員会
- 27日 ■ 第3回羽村市議会定例会(最終日)
■ 第4回議員全員協議会
- 30日 ■ 総務委員会所管事務調査(被災地支援派遣職員報告会)
■ 令和6年第1回西多摩衛生組合臨時会

10月

- 2日 ■ 西多摩地区議会議員研修会
■ 西多摩地区議会議長会定例会議
- 4日 ■ 環境まちづくり委員会行政視察(コダマコーポレーション株式会社試作部)
- 8日 ■ 第10回広報委員会
- 9日・10日
■ 第19回全国市議会議長会研究フォーラム
- 15日 ■ 第5回環境まちづくり委員会
■ 第13回議会改革推進委員会
■ 第5回議員全員協議会
- 22日 ■ 第35回東京都道路整備事業推進大会
- 23日・24日
■ 総務委員会行政視察(奈良県橿原市・奈良県吉野郡下市町)
■ 文教厚生委員会行政視察(宮城県牡鹿郡女川町・宮城県東松島市)
- 28日 ■ 総務委員会市民インタビュー(NPO法人フリースペースロビンソン)
- 29日 ■ 文教厚生委員会所管事務調査(羽村市私立幼稚園保護者連合会との懇談会)

しぎかいカレンダー

●第4回定例会(12月)の予定●

日	月	火	水	木	金	土
				11/21 陳情メ	22	23
24	25 議運	26	27	28	29	30
12/1	2	3 本会議	4 本会議	5 本会議	6 本会議	7
8	9	10 予特 (補正)	11 常任委	12 常任委	13	14
15	16	17 議運	18	19	20 本会議	

- 陳情メ…請願・陳情の12月定例会審議予定分の締切
 - 議 運…議会運営委員会
 - 常任委…常任委員会（総務、環境まちづくり、文教厚生）
 - 予特（補正）
…一般会計等予算審査特別委員会（令和6年度補正予算）
- ※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は12月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

- 1 議場で傍聴 ライブで！**
当日、市役所4階の議会事務局にお越しください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
多摩ケーブルネットワーク(TCN)で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後(土・日曜日、祝日を除く)から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
会議終了後2か月程度で会議録がでさあります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見るることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記

定例会と称される本会議は年に4回開催されます。主な開催月は3月・6月・9月・12月ですが、9月は1年間の予算の使われ方を審査し、決算を認定する議会となります。市民の皆様が納めた税金が効果的に使われたか、また、市民生活の福祉の増進が図られたかを、15人の委員で厳しく審査しました。

さて、今夏は連日の猛暑や物価高騰など市民生活が厳しさを増す中、市長から1月から給食費の無償化を行うという嬉しいお知らせもありました。今後も、市民生活に直結する様々な施策や事業について、わかりやすくお伝え出来るように心がけて、ぎかいのトビラの編集にあたっていきます。

(野崎)

【広報委員会委員】

富永 訓正(委員長)
濱中 俊男(副委員長)
池澤 敦 野崎 和也
金子 ひとみ 高田 和登
浜中 順

発行/羽村市議会 編集/広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
Tel 042 (555) 1111 (内線412~414)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。